

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月8日

上場会社名 株式会社 百五銀行

上場取引所 東 名

コード番号 8368 URL <http://www.hyakugo.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 上田 豪

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長

(氏名) 杉浦 雅和

TEL 059-227-2151

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	63,098	△14.7	6,357	△9.0	3,362	△10.3
21年3月期第3四半期	74,008	—	6,988	—	3,747	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	12.92	—
21年3月期第3四半期	14.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	4,214,001	233,475	5.4	872.23
21年3月期	4,080,991	209,388	5.0	780.76

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 226,870百万円 21年3月期 203,091百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	4.50	—	3.50	8.00
22年3月期	—	3.50	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

(注) 21年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当金3円50銭 記念配当金1円00銭

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	83,900	△13.1	7,700	21.0	4,300	13.0	16.53

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

(注) 「1株当たり当期純利益」は、当四半期末の発行済普通株式数(除く自己株式)を分母として算出しております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有

新規 1社(社名 百五証券株式会社) 除外 1社

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 261,225,000株 21年3月期 261,225,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 1,122,979株 21年3月期 1,104,821株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 260,110,152株 21年3月期第3四半期 260,365,249株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期の連結経営成績につきましては、経常収益は株式等売却益の減少によりその他経常収益が大幅に減少したことに加え貸出金利息や有価証券利息配当金の減少に伴い資金運用収益が減少したことなどから、前年同四半期に比べ109億10百万円減少し、630億98百万円となりました。

一方、経常費用は債券関係損失の減少によりその他業務費用が大幅に減少したことや預金利息を中心に資金調達費用が減少したことなどから、前年同四半期に比べ102億78百万円減少し、567億41百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同四半期に比べ6億31百万円減少し、63億57百万円となりました。

また、四半期純利益は前年同四半期に比べ3億85百万円減少し、33億62百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末に比べ1,330億円増加し、4兆2,140億円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ240億円増加し、2,334億円となりました。

主要な勘定残高では、預金は個人預金が増加したことなどから、当第3四半期末残高は前連結会計年度末に比べ641億円増加し、3兆6,875億円となりました。

貸出金は法人向け貸出が減少したことなどから、当第3四半期末残高は前連結会計年度末に比べ268億円減少し、2兆4,434億円となりました。

また、有価証券の当第3四半期末残高は前連結会計年度末に比べ1,781億円増加し、1兆4,536億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の連結業績予想については、平成21年11月12日発表の数値から変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

百五証券株式会社を平成21年8月に新規設立したことにより、中間連結会計期間から連結子会社としております。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(減価償却費の算定方法)

定率法を採用している有形固定資産については、年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。

(貸倒引当金の計上方法)

「破綻先」、「実質破綻先」に係る債権等以外の債権に対する貸倒引当金につきましては、中間連結会計期間末の予想損失率等を適用して計上しております。

(税金費用の計算)

法人税等につきましては、年度決算と同様の方法により計算しておりますが、納付税額の算出に係る加減算項目及び税額控除項目は、重要性の高い項目に限定して適用しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
現金預け金	72,547	93,581
コールローン及び買入手形	92,014	72,525
買入金銭債権	38,218	47,029
商品有価証券	121	727
金銭の信託	996	1,000
有価証券	1,453,676	1,275,487
貸出金	2,443,496	2,470,392
外国為替	844	670
リース債権及びリース投資資産	19,562	21,368
その他資産	46,130	43,018
有形固定資産	34,013	33,930
無形固定資産	5,096	5,430
繰延税金資産	966	2,328
支払承諾見返	36,879	43,484
貸倒引当金	△30,562	△29,984
資産の部合計	4,214,001	4,080,991
負債の部		
預金	3,687,570	3,623,381
譲渡性預金	123,294	87,381
コールマネー及び売渡手形	921	7,508
債券貸借取引受入担保金	15,809	—
借入金	21,746	23,496
外国為替	55	28
社債	25,000	25,000
その他負債	42,127	49,260
賞与引当金	101	202
役員賞与引当金	—	45
退職給付引当金	6,234	6,046
役員退職慰労引当金	255	558
睡眠預金払戻損失引当金	489	476
偶発損失引当金	849	718
繰延税金負債	15,310	58
再評価に係る繰延税金負債	3,879	3,955
支払承諾	36,879	43,484
負債の部合計	3,980,525	3,871,603

(単位:百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	7,590	7,592
利益剰余金	154,741	153,085
自己株式	△659	△652
株主資本合計	181,672	180,025
その他有価証券評価差額金	42,341	19,930
繰延ヘッジ損益	△1,222	△1,057
土地再評価差額金	4,079	4,193
評価・換算差額等合計	45,197	23,066
少数株主持分	6,605	6,296
純資産の部合計	233,475	209,388
負債及び純資産の部合計	4,214,001	4,080,991

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
経常収益	74,008	63,098
資金運用収益	48,331	44,730
(うち貸出金利息)	34,000	32,129
(うち有価証券利息配当金)	13,216	12,207
役務取引等収益	8,063	7,731
その他業務収益	10,821	9,691
その他経常収益	6,791	943
経常費用	67,019	56,741
資金調達費用	9,922	7,670
(うち預金利息)	8,155	6,231
役務取引等費用	2,303	2,305
その他業務費用	15,611	6,976
営業経費	34,778	35,097
その他経常費用	4,403	4,691
経常利益	6,988	6,357
特別利益	4	1
固定資産処分益	0	—
償却債権取立益	4	1
特別損失	311	311
固定資産処分損	303	122
減損損失	8	189
税金等調整前四半期純利益	6,681	6,046
法人税、住民税及び事業税	4,094	744
法人税等調整額	△1,767	1,652
法人税等合計	2,326	2,397
少数株主利益	607	286
四半期純利益	3,747	3,362

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

平成22年3月期 第3四半期決算説明資料

※ 記載金額、比率は単位未満を切り捨てて表示しております。

1. 平成22年3月期 第3四半期の損益状況(単体)

- 当第3四半期までの経常収益は54,534百万円(通期予想比進捗率:74.6%)、業務純益は10,904百万円(通期予想比進捗率:76.7%)となりました。
- また、経常利益は5,846百万円(通期予想比進捗率:79.0%)、四半期純利益は3,434百万円(通期予想比進捗率:79.8%)となり、計画通り推移しております。

(単位:百万円)

	平成22年3月期 第3四半期 累計期間 (9ヵ月間)		平成21年3月期 第3四半期 累計期間 (9ヵ月間)	平成22年3月期 通期予想 (12ヵ月間)
		前年同四半期 累計期間比		
経常収益	54,534	△ 9,980	64,514	73,100
業務粗利益①	42,911	6,035	36,875	
資金利益	37,217	△ 1,371	38,588	
役務取引等利益	5,151	△ 305	5,456	
その他業務利益	542	7,711	△ 7,169	
うち国債等債券損益②	434	7,769	△ 7,335	
一般貸倒引当金繰入額③	55	1,467	△ 1,412	
経費④	31,951	△ 750	32,701	
人件費	17,575	△ 31	17,607	
物件費	13,020	△ 598	13,619	
税金	1,355	△ 119	1,475	
業務純益	10,904	5,318	5,586	14,200
実質業務純益(①-④)	10,959	6,785	4,173	14,500
コア業務純益(①-②-④)	10,524	△ 984	11,508	14,500
臨時損益等	△ 5,057	△ 5,121	63	
うち不良債権処理額⑤	3,074	△ 1,308	4,382	
うち株式等関係損益	△ 760	△ 5,421	4,661	
経常利益	5,846	196	5,649	7,400
特別損益	△ 311	△ 1	△ 310	
税引前四半期純利益	5,534	195	5,338	
法人税、住民税及び事業税	326	△ 2,735	3,061	
法人税等調整額	1,774	3,145	△ 1,371	
法人税等合計	2,100	410	1,689	
四半期(当期)純利益	3,434	△ 215	3,649	4,300
与信関係費用(③+⑤)	3,129	158	2,970	5,000

2. 金融再生法ベースのカテゴリによる開示(単体)

- 金融再生法ベースの開示債権は、平成21年9月末比10億円減少し、808億円となりました。
また、総与信に占める割合は平成21年9月末比0.07ポイント低下して3.22%となりました。

	(単位:億円)		(参考) (単位:億円)
	平成21年12月末	平成20年12月末	平成21年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	142	135	143
危険債権	473	485	454
要管理債権	192	170	221
合計	808	791	819
総与信に占める割合	3.22%	3.16%	3.29%

(注)当行は部分直接償却を実施しておりません。

3. 自己資本比率(国内基準)

- 自己資本比率(国内基準)は、連結で11.61%、単体で11.30%となりました。
また、Tier I比率につきましても、連結で9.21%、単体で8.90%となり、高水準を維持しております。

	(単位:億円)		(参考) (単位:億円)	
	平成21年12月末		平成21年9月末	
	連結	単体	連結	単体
自己資本比率	11.61%	11.30%	11.55%	11.24%
Tier I比率	9.21%	8.90%	9.14%	8.83%
自己資本額	2,372	2,280	2,363	2,271
うち基本的項目	1,882	1,795	1,871	1,785
リスク・アセット等	20,424	20,173	20,462	20,204
総所要自己資本額(注)	816	806	818	808

(注)総所要自己資本額は、リスク・アセット等に4%を乗じた額であります。

4. 時価のある有価証券の評価差額(単体)

- 時価のある有価証券の評価差額は、平成21年9月末比41億円増加し、697億円の評価益となりました。

	(単位:億円)				(参考) (単位:億円)			
	平成21年12月末		平成20年12月末		平成21年9月末			
	時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額	うち益	うち損
その他有価証券	14,592	697	13,534	398	14,711	655	712	57
株式	971	465	839	371	954	450	467	17
債券	11,641	224	10,079	107	11,555	191	206	14
その他	1,979	7	2,615	△80	2,201	13	38	25

(注)1. 「評価差額」は、期末時点の取得原価(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。

2. 有価証券のほか、信託受益権も含めております。

3. 満期保有目的の債券及び子会社・関連会社株式で時価のあるものはありません。

4. その他有価証券として保有する変動利付国債については、決算日の市場価格で評価しております。

5. デリバティブ取引(単体)

(1) 金利関連取引

区分	種類	(単位:億円)			(参考) (単位:億円)		
		平成21年12月末			平成20年12月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	金利スワップ	113	△0	△0	198	0	0
		平成21年9月末					
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
		72	0	0			

(注)ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(2) 通貨関連取引

区分	種類	(単位:億円)			(参考) (単位:億円)		
		平成21年12月末			平成20年12月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	通貨スワップ	1,435	2	2	1,572	3	3
	為替予約	38	△0	△0	52	3	3
	通貨オプション	—	—	—	—	—	—
		平成21年9月末					
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
		1,494	2	2	10	0	0
		—	—	—	—	—	—

(注)ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(3) 株式関連取引

該当ありません。

(4) 債券関連取引

該当ありません。

(5) 商品関連取引

該当ありません。

(6) クレジットデリバティブ取引

区分	種類	(単位:億円)			(参考) (単位:億円)		
		平成21年12月末			平成20年12月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	クレジット・デフォルト・オプション	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	5	△0	△0
		平成21年9月末					
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
		—	—	—	8	△0	△0

(注)ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

6. 預金等・貸出金の残高(単体)

		(単位:億円)		(参考)	(単位:億円)
		平成21年12月末	平成20年12月末	平成21年9月末	
預金等(譲渡性預金含む)		38,189	36,899	37,570	
	うち個人預金	29,663	28,894	29,103	
貸出金		24,488	24,342	24,354	
	うち消費者ローン	5,336	5,252	5,352	

(ご参考)
預り資産残高(単体)

		(単位:億円)		(参考)	(単位:億円)
		平成21年12月末	平成20年12月末	平成21年9月末	
投資信託		1,377	1,163	1,314	
国債		2,181	2,348	2,216	
保険		1,388	1,242	1,352	

(注) 保険は、一時払個人年金保険及び一時払終身保険の販売額累計であります。

以 上